

広報 **たかのす**

なつかしい顔
再会 成人式。



'93

9/1

▼ねじばな (らん科)

別名もじずり。花形はカトレアなどと同じで、最も進化した花。



▲とりあししょうま (ゆきのした科)

分布が広く、地方によって変異がいちじるしい。茎を鳥の足に例えている。

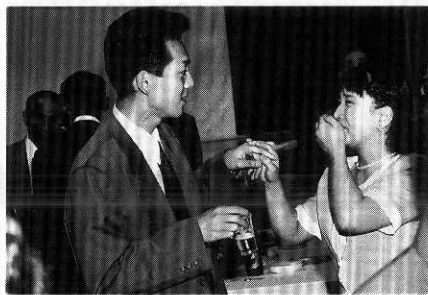
30 ・木	29 ・水	28 ・火	27 ・月	26 ・日	25 ・土	24 ・金	23 ・木	22 ・水	21 ・火	20 ・月	19 ・日	18 ・土	17 ・金	16 ・木	15 ・水	14 ・火	13 ・月	12 ・日	11 ・土	10 ・金	9 ・木	8 ・水	7 ・火	6 ・月	5 ・日	4 ・土	3 ・金	2 ・木	1 ・水
				一〇〇キロチャレンジマラソン	(閉庁)		秋分の日		秋の全国交通安全運動(〜30日)	彼岸入り・動物愛護週間(〜26日)	(閉庁)				敬老の日			(閉庁)		救急の日・救急医療週間(〜15日)		白露			どんどこ祭り(大太鼓叩き合戦夏の陣・どんどこ阿波おどり)	(閉庁)			二百十日



9月
ながつき
〈長月〉

●9月の別称
長月 一夜が長くなる月の意味。また、稲刈月の上と下が略されてなが月となったともいう。
菊開月、紅葉月、小田刈月とも呼ぶ。

〔表紙のことば〕



恒例となった夏の成人式が8月15日に行われました。式典、記念講演と終始神妙な顔つきで参加していた新成人たちも、祝賀パーティーに移ると一変してなごやかな雰囲気になり、幼なじみや同級生との久しぶりの再会に、会場から歓声が上がっていました。
新成人の将来に乾杯！

人口と世帯数 7月31日現在

住民基本台帳による

総人口 23,421人 (12人減)
男 11,267人 (12人減)
女 12,154人 (―)
出生 13人 転入 42人
死亡 26人 転出 41人
世帯数 7,395世帯 (1世帯減)

カルチャー＆スポーツ



ファルコン

- 9・3(金) わらび座芸術鑑賞教室
主催 鷹巣高校、鷹巣農林高校
①10:00～12:00(鷹高) ②13:00～15:00(農林)
入場：関係者のみ
- 9・5(日) 三沢航空自衛隊音楽隊演奏会 18:00～
入場料：500円(中学生以下は無料)
チケットは役場住民生活課、町内各書店でお求めください。
- 9・18(土) 日専連東北大会(式典) 9:00～
9・19(日) 日専連東北大会(チャリティーショー) 9:00～
入場：関係者のみ
- 9・25(土) 国立音楽大学新人演奏会 9:00～20:00
入場：関係者のみ
- 9・26(日) 第41回秋の音楽祭&鷹巣阿仁部吹奏楽連盟
合同演奏会 11:00～14:00
入場：無料
- 9・28(火) 小学校音楽鑑賞会「東京金管五重奏団演奏会」
入場：関係者のみ
- 9・30(木) 平成5年度秋田県民芸術祭県民劇場巡回公演
「千住真理子バイオリンコンサート」18:30～
一般 1,500円 小中高生 800円
※詳しいことは、ファルコン(☎62-3311)まで

中央公民館

- 9・4(土)～5(日) 第13回鷹巣町発明工夫展

スポーツ

- 9・26(日) 秋田内陸リポートカップ100キロチャレンジ
マラソン

21世紀を見つめて '93年夏成人式



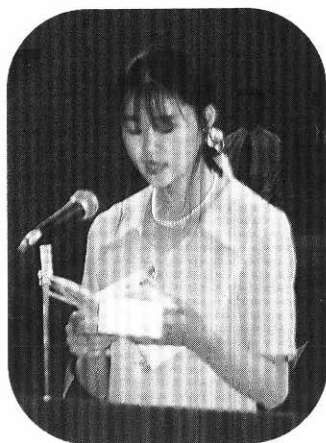
四十八回目の終戦記念日を迎えた八月十五日、たかのす風土館（ファルコン）で新成人を祝う成人式が行われました。該当者数は三五七人で、うち二七一人（男一三四人、女一三七人）が出席しました。会場では久しぶりの再会を喜び合う光景があちこちでみられ、終始華やかな雰囲気にも包まれていました。

式典は午後零時三十分からはじまり、君が代斉唱のあと岩川町長が「鷹巣町は未来に向けて大きく変わりつつある。成人された皆さんは、どこにしようとするかのことを忘れず、優しさと勇気と自信をもち頑張ってください」と式辞を述べました。

来賓の方々の祝辞に続き新成人を代表して佐藤尚さん（小森）と上田由香理さん（伊勢町）に記念品が贈られました。そして、祝電披露に続き新成人を代表して畠山寿子さん（松葉町）が「成人になったといっても社会人としてはまだまだ未熟。理想を失わず失敗を恐れず、心豊かな二十一世紀の担い手として努力することを決意します」と答辞を述べました。

記念講演では、鷹巣保健所長・石山明氏が「エイズ時代を生きる若者たちへ」と題したスライドを使いながらエイズに対する心がまえについて講演を行いました。

記念写真撮影のあと広域交流センターに会場を移して行われた祝賀パーティーでは、ビールやジュースで乾杯をする声が何度もあがり、カラオケを披露する人もおり大いに盛り上がりました。



▲「原点に戻り、生きている今の有難さを自覚し命いっぱい生きていくことができたと思います」
畠山寿子さん（松葉町）



▲男性はスーツ、女性はスーツやワンピースが主流。みんなファッション・ブルで素敵でした。



▼恩師を囲んで、祝賀パーティーの一コマ

▲「皆さんはエイズの最悪の時代に生きることになる」と語る石山明氏。



インタビュー はたちの声

質問内容

- ①今日成人式を迎えた感想は？
- ②現在住んでいるところは(町外の人の場合は帰りたいですか)？
- ③我が町やこの地域について何か一言



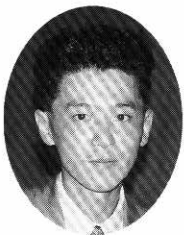
伊藤 陽子
さん
(綴子字掛泥向
67-2)

- ①友達みんなに会えてうれしいです。大人の仲間入りをしたので、しっかりしなければいけないと思います。
- ②東京(病院勤務)栄養士の資格をとってから帰るつもりです。
- ③若者が資格をとって帰ってきてても就職できるような町、人が多く集まるような町になってほしいです。



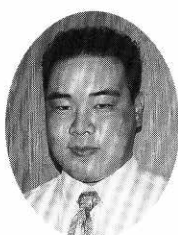
堀部 香奈
さん
(鷹巣字平崎上
岱13-88)

- ①まだ学生なので経済的にも自立していないし、みんなより子供のような気がしますが、今日なつかしい同級生と再会してみて改めて成人になったことを実感しています。
- ②秋田市(大学生)
- ③平成10年に空港ができたらもっと地域の人材を生かしてほしいです。そうすれば若者が生き生きと暮らせる町になると思います。



近藤 裕樹
くん
(脇神字平崎上
岱75)

- ①ようやく大人の一員になれたと実感しています。これからは仕事や自分の行動に責任をもてるように努めていきたいと思っています。
- ②本荘市(公務員)
- ③間もなく空港ができるのでまず若者を増やすような施策を考えてほしいです。そしてその若者たちが町をリードしていけば、必ず活力あふれる町になると思います。



佐藤 尚
くん
(小森字館ノ内
44)

- ①正直に言って実感がないのですが、大人の仲間入りをしたということでもっと頑張らなければいけないと思います。
- ②鷹巣町(森林組合勤務)
- ③今よりもっと活気のある町、若者世代が帰ってこれるような町になってほしいです。

～インタビューに答えてくださったみなさん
ご協力ありがとうございました～

新成人のアンケートより

『もう二十歳、まだ二十歳…』ふる里を思う心が見えた。

●わがまち・鷹巣が好きです……………90%
●将来ともこのまちに住みたい(帰ってきたい)…74%
成人式を迎えたみなさんのアンケートの結果です。ふる里鷹巣への思い(考え・願い)をアンケートを通じて紹介します。

アンケート回答者
50人(男24・女26人)

■回答者の職業は？

▽会社員 25人(50%)
▽公務員 7人(14%)
▽学生 8人(16%)
▽その他 10人(20%)

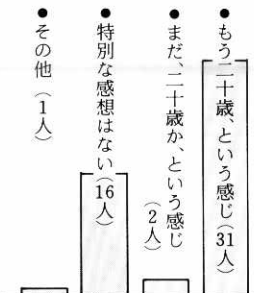
■現在住んでいるところは？

▽鷹巣町 24人(48%)
▽秋田県内 7人(14%)
▽県外 19人(38%)

※アンケートは成人式出席者のうち無作為に50人抽出し、アンケート用紙に記入する方法で実施しました。

今日成人式を迎えた感想はいかがですか？

(全体)

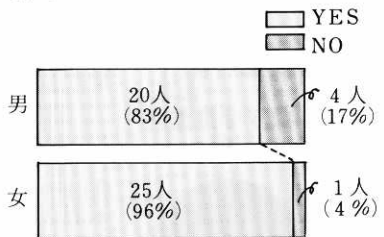


男女とも同じ結果で、特別な感想を持っていない若者のドライな面と、「もう二十歳になってしまった」という複雑な思いがあらわれているようです。

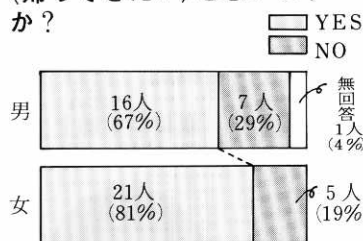


わがまち・鷹巣が好きですか？

2年前の同設問で、好きと回答したのは81%、今回は9%も増えている。

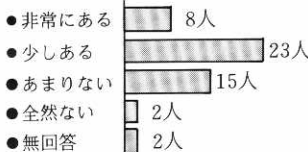


将来とも鷹巣町に住みたい(帰ってきたい)と思いますか？



YESの主な理由
●もつとよい町にするため
●この町が好きだから地元が一番
●親の近くにいたいから
●家を継ぐため
●いい就職先があれば帰りたい
●NOの主な理由
●仕事がないから
●仕事がおもしろい。気に入った
●仕事がない、住むには物がなさすぎる

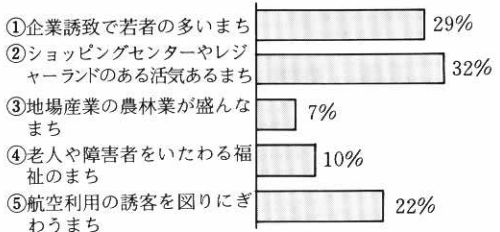
鷹巣町の施策(例えば住民参加の福祉のまちづくり)やイベントに関心がありますか？



住民参加の施策や各種イベントへの若者の積極的な参加が課題ですが、過半数が関心を持っています。

大型ショッピングセンターやレジャーランドのあるまちづくりが最も多く、企業誘致などの雇用の場に加えて都市的な環境や余暇に利用するレジャー施設の整備が若者定着の条件でもあるようです。

平成10年には大館能代空港が開港しますが空港のある町としてどのようなまちづくりを望みますか？(複数回答可)



地方拠点都市地域の圏域図



地方拠点都市地域

「米代川流域」を指定

— 空港周辺開発に弾み —

県は均衡ある県土の発展を図るため、地方拠点都市地域指定の第一次候補に「米代川流域地域」（当町など十六市町村）を挙げ国と協議を続けてきましたが、八月十八日付で正式に指定が決まりましたので、この制度の概要についてご紹介します。

地方拠点都市地域とは、昨年八月に施行された「地方拠点都市地域の整備及び産業業務施設の再配置の促進に関する法律（地方拠点都市法）」に基づくもので、都市機能などを優先的に整備するとともに、企業の地方立地を促進し、東京一極集中の是正を目指すなどの目的があります。

また、指定の権限を国から都道府県に移譲したはじめてのケースであり、さらに既存の広域圏の枠を越えた新たな広域行政の可能性、より広範囲にわたる地域の振興を狙いとしています。

指定によるメリット（利点）としては、傾斜配分による公共事業の集中投資、そして単独事業に対する起債充当率の引き上げ、地方交付税における財政的支援措置、さらには、地方へ立地する企業への税制面の優遇措置などが挙げられ

ます。

こうした各種の優遇策は、今この地域が進めている大館能代空港の建設、及びそのアクセス道路の整備、北欧の杜公園などのリゾート開発、日本海沿岸東北自動車道の整備促進などに弾みがつくとともに、とりわけ空港周辺開発を目指す当町にとっては、非常に有利な条件が備わったことになりました。

地方拠点都市地域の指定を受けた関係市町村（米代川に沿った三市十二町一村）では、早速「米代川流域地方拠点都市地域整備協議会」（会長「大館市長」）を発足させ、基本計画の策定作業に入りましたが、当町からも一名の職員が派遣され、ワーキンググループに参加しています。

町長
談話室



空港建設と町の未来像

岩川 徹

町民の皆様の悲願でありました大館能代空港が、平成十年の開港に向けて、測量、ボーリングによる地質調査など本格的に動き出しました。

また、来年秋には空港本体工事が始まり、空港予定地周辺をはじめ町全体がいよいよ活気づいていきます。これも地域の皆様のご理解とご協力によるものと改めて感謝いたします。

空港建設により、町は今後ますます広域の中核都市として重要な役割を担うこととなります。そのために、実現性の高いプランに基づき計画的なまちづくりを進めて参りたいと思います。そこで町では昨年、未来たかのす計画委員会（委員長・清水浩志郎秋大教授外二十一名）を設置し、町の特長や開発課題などを踏

まえ、長期的な視点に立った土地利用のあり方、方向性などを検討いただき、構想をご提案いただいております。

空港建設に伴うアクセス道路の整備、また近い将来予想される日本海沿岸東北自動車道など急速に高速交通網が整備されることにより、周辺開発はもとより空港を軸とした各種の産業、文化、観光等の機能の整備、福祉施設の充実など、町が目指すべき方向を地域に即した形で実現できるよう努力しております。

今後とも、行政と皆様との共同作業でまちづくりを推進していくことにより、明るく住みよい鷹巣の未来像が見えてくるものと確信しております。より一層のご協力をお願いします。

平成5年度 夏休み体験活動



チャレンジ・ザ・体験！いい一日！！

＝チビッ子活動隊員が元気よくチャレンジ＝



▲ちゃんと見つけれられるかな？



▲全員で記念撮影

教育委員会では、夏休み特集として八月十七日（火）から三日間、小学生を対象に「チャレンジ・ザ・体験」いい一日！！を開催しました。

この体験活動は、チビッ子隊員が自分の好きなこと・やりたいことを他校の仲間と交流しながら体験し、今後の生活に生かしていくことがねらいで、昨年から行われているものです。

応募した二十二人の小学生たちは、大きな好奇心を持って、元気に三日間の活動にチャレンジしました。

一日目は「かんたんもりもりニュースポーツ」、一度も体験したことのないグランドゴルフやベタンクなどに最初はとまどっていました。が、すぐ

に慣れ、楽しく遊びました。

二日目は中央公園で「バードウオッチング」(野鳥観察、双眼鏡をのぞいて野鳥を観察するのがはじめて、というチビッ子たちは、あそこにいるノグと肉眼ではわかつていても双眼鏡でさがすのが大変。自然の中での鳥たちの様子を調べて、動物を育てる心が芽生えたようでした。

そして最終日は、「フイッシング」、小猿部川上流(仙戸石沢)で目を輝かせながら、つりに挑戦しました。

全日程を終了した後、認定証を受け取ったチビッ子隊員たちは、三日間の体験を通してひと回りたくましくなったように見えました。

チャレンジ 広報 21号

広報チャレンジクイズへご応募ありがとうございました。
8月1日号の正解は次のとおりです。

- ▼問1 Ⅱアンドレアさん
- ▼問2 Ⅱ八・六(ハル)
- ▼問3 Ⅱ事故ゼロ!!チャレンジロード
- 当選者は次の方々です。
- ▼伊藤美和子さん ▼千葉一人さん ▼柏木四良さん
- ▼藤島武夫さん ▼佐藤みね子さん
- 9月1日号の問題
- ▼問1 今年成人式を迎えた

新成人は何人？

▼問2 九月五日に行われるイベントは？

▼問3 家に居ながら福祉のサービスが受けられることを何と言う？(漢字四文字で)

■応募方法

ハガキに、問題の答えと住所・氏名・年齢・職業・小中高生は学校名と学年を書いて係まで送ってください。

正解者の中から抽選で5名の方にテレホンカードをプレゼントします。

■応募先 018-33 鷹巣町花園町19-1 鷹巣町役場 広報広聴係

▼締め切り 9月15日(水)

『自賠責 加入するまで赤信号』

無保険(無共済)バイク対策協議会(総務庁、警察庁、大蔵省、農林水産省、運輸省等)では、九月一日から九月三十日まで「無保険(無共済)バイクをなくそうキャンペーン」を行っています。

バイクにも自賠責保険への加入が法律で義務づけられており、無保険で走ると、六カ

月以下の懲役、または五万円以下の罰金、さらに違反点数六点で免許停止処分となります。

もし、契約切れになっていたら最寄りの損害保険会社、代理店(バイク・自転車店、コンビニエンスストア等、農協などで忘れず手続きするよう)にしましょう。

町 長 日 誌

8 / 1 ~ 15

1日(日)大館北秋田支部消防連合訓練大会に出席、激励のあいさつ。
(米代川河川敷)

1日(日)老人訪問看護ステーション開設式に出席「ステーション開設に伴い現場がどのような要求を持っているか探っていきたい」と述べた。
(住吉町)

3日(火)米代川流域地方拠点都市地域整備協議会設立総会に出席。
(大館市)

4日(水)建設省能代工事事務所との定期懇談会に出席。

7日(土)林野庁長官(塚本隆久氏)就任祝賀会に出席。(秋田市)

8日(日)秋田マスタース陸上競技大会に出席、激励のあいさつ。
(陸上競技場)

8日(日)鷹巣祇園太鼓振興会納涼パーティーに出席、激励のあいさつ。
(大太鼓の館)

10日(火)小中学生ボランティア教室に出席。(交流センター)

11日(水)第3回議会臨時会に出席、鷹巣中学校の改築工事に伴う工事請負契約の締結など7案件を提案した。

12日(木)鷹巣町防犯協会総会に出席、あいさつ。

14日(土)小摩当会館竣工祝賀会に出席、地区の方々と一緒に竣工を祝う。
(小摩当)

15日(日)鷹巣町成人式に出席、新成人271名の参加のもと、「次代を担う立派な成人となられたことをお祝いするとともに、大空を舞う鷹のように大きくはばたいてほしい」と式辞を述べる。
(たかのす風土館)

平成5年度

敬老式のご案内

＝74歳以上1,929人が対象＝

九月十五日は「敬老の日」ですが、今年も各地区婦人会の協力を得て、町内八カ所で敬老式が行われます。対象者は、大正八年九月十五日以前に生まれた方(七十四歳)です。お誘い合わせのうえご参加くださるようご案内します。▼各地区の日程と会場は次のとおりです。

(9日) 青山荘 11時
(12日) 鷹巣 中央公民館 10時
(15日) ▼七座 七座健康増進センター ▼坊沢 坊沢公民館 ▼綴子 綴子小学校体育館 ▼栄 栄公民館 ▼沢口 沢口林業センター ▼七日市 七日市基幹集落センター (いずれも10時30分)

男女別長寿ベスト10

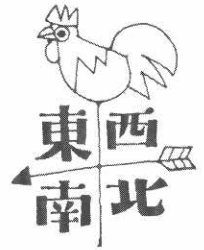
(8月10日現在)

お
と
こ

順位	氏 名	生年月日	年齢	住 所
1	成 田 竹 松	明30. 4. 1	96	東 横 町
2	高 橋 岩 吉	明31. 1. 5	95	綴子上町
3	長谷川 伊一郎	明31. 1. 31	95	青 山 荘
4	佐 藤 仁 吉	明32. 1. 2	94	坊 山
5	松 浦 徳之助	明32. 4. 26	94	掛 泥
6	長 崎 宇一郎	明32. 8. 4	94	新屋敷町
7	佐 藤 儀三郎	明32. 9. 20	93	新屋敷町
8	田 村 清 蔵	明33. 11. 25	92	旭 町
9	小笠原 仁一郎	明34. 2. 5	92	綴子大畑
10	戸 澤 藤 蔵	明34. 5. 28	92	前 山

お
ん
な

順位	氏 名	生年月日	年齢	住 所
1	成 田 ラキノ	明25. 12. 12	100	青 山 荘
2	小 林 ミ ヨ	明27. 11. 20	98	材 木 町
3	成 田 キ ヅ	明27. 12. 7	98	住 吉 町
4	戸 嶋 ミ エ	明28. 12. 3	97	青 山 荘
5	柳 沢 フ ユ	明29. 1. 9	97	青 山 荘
6	三 澤 フ ユ	明29. 2. 5	97	松 葉 町
7	森 山 ラ ク	明29. 2. 11	97	松 葉 町
8	細 田 サ ツ	明30. 5. 17	96	深 関
9	神 成 フ ヨ	明31. 1. 2	95	新 田 中
10	小 塚 ス ミ	明31. 1. 15	95	伊 勢 町



来年もここで会いましょう

—ふるさと交流プラザ開かれる—

今年で二回目を迎えた「ふるさと交流プラザ」が八月十四日、中央公民館で開かれ、お盆で帰省した町出身者ら約八十人が参加し、四時間余りにわたってふるさとの思い出話など、歓談のひとときを過ごしました。

参加費が千円で食べ放題・飲み放題ということもあって、クラス会に利用した若者たちのグループも。

会場には、Uターン就職を希望する人のために「ふるさと求人情報コーナー」や、旧町村の「ふるさとつかし写真コーナー」が設



けられ、訪れた帰省客に好評でした。また、町内の各施設を案内する「ふるさと施設めぐり」では、空港予定地などで熱心に説明に聞き入っていました。

南中 東北大会で好成績 陸上部

八月九日から青森市を会場に開かれた第十四回東北中学校陸上競技大会で、鷹巣南中学校から出場した三選手が見事全員入賞を果たしました。

同校から出場したのは、佐藤静さん（二年）Ⅱ共通女子走高跳、千葉和良君（一年）Ⅱ一年千五百、熊谷健君（三年）Ⅱ共通男子走高跳で、佐藤さんは一計50秒の記録で六位、千葉君は四分三十一秒六四のタイムで四位、熊谷君は一計九十二秒の自己ベストの記録で惜しくも優勝を逃がし二位に入賞しました。

学校関係者や父兄たちはこの快挙に大喜び。更に鷹巣中学校も男子総合四位に入賞するなど、今年の「鷹っ子アスリートたち」は目を見張る活躍ぶりでした。



ヤングアフター5 高校生も含め発足

県が今年度から取り組んでいる「ヤングアフター5事業」の重点推進地区になっている鷹巣町では、このほど地元の鷹巣・鷹巣農林両校の生徒四人を含む二十五歳以下の若者十五人に委員を委嘱し、ワーク委員会をスタートさせました。

この事業は、とかく若者がにぎわう場が少ないと言われる県内にあって、若者の発想と感性で、有意義に就業後のアフター5を過ごせるような魅力ある地域づくりを目指すのがねらいです。

初会合で岩川徹町長は「若者の立場で自由に思い切った提案を」と述べ、二年間にわたりじっくり検討し、ビジョンを提起するよう求めました。



みんなが助け合うまちに

—小中学生対象にボランティア教室—

お年寄りや障害者と接して思いやりの心や福祉に対する理解と関心を高めてもらおうと、町社会福祉協議会主催の「ボランティア教室」が八月九日・十日の二日間、広域交流センターで開かれました。

この教室には、町内の小中学校から自分から進んでボランティアをしたいという七十三人が参加。手話講習や一人暮らしの老人宅などを訪問・車イスで街を歩いたり、普段できない貴重な体験をしました。

二日目に町長から「高齢者も障害者も健常者と同じ町民

であり、平等だということを忘れないでほしい」とお話があり、みんな真剣に聞き入っていました。

また、最後に行われたグループ毎の体験報告では、「高齢者・障害者に接する機会があつてよかった」、「自分たちでできることから何かはじめたい」など積極的な報告がなされ、二日間の体験を家族に話すこと・友愛訪問した人に手紙を書くことを約束して日程を終えました。

この教室で体験したこと・感じたことをいつまでも忘れずに――。



見事な大輪が勢ぞろい

—第三回ひまわりコンクール—

冷夏の影響で延期されていたひまわりコンクールが、八月十八日・二十日の三日間、中央公民館で開催されました。会場には個人や団体から四十二点が出品され、日照不足にもかかわらず見事な大輪に咲いたひまわりは、審査員や来場者を感嘆させていました。入賞者は次の方々です。

▽町長賞▽桜庭フミエ(舟場)
▽議長賞▽鷺谷武義(舟場)

▽教育長賞▽成田成子(米代町) ▽中央公民館長賞▽柏木四良(南鷹巣) ▽花いっぱい運動推進協議会長賞▽田中生活改善実行グループ ▽鷹巣農業改良普及所長賞▽農協婦人部相善町グループ(敬称略)

表彰式は、十月二十四日、花いっぱい運動推進協議会十周年記念式典会場にて行われます。

短い夏の夜に踊りの輪

—第三十七回町民盆踊り大会—

今年は一日限りの日程で、八月十四日夜に開かれることになった第三十七回町民盆踊り大会が、雨で十五日に順延されましたが、町内の各団体や個人の常連組に帰省客も踊りの輪に加わり、例年を凌ぐ大盆踊り大会となりました。踊りの輪の中には、国際交流員のアンドレアさん、リア

ンさんも浴衣姿で参加するなど国際色豊かなうえに、セーラー服姿の鷹巣中学校の生徒の団が熱心に踊るなど、約五千人の沿道を埋めた観客から大きな拍手が送られていました。

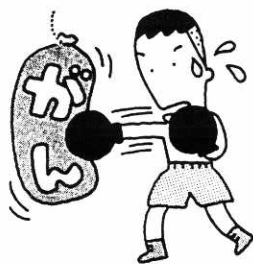
踊りの審査の結果は、団体が千川流、個人は畠山千秋さん(新田中)がそれぞれ優勝しました。



健康広場



福祉保健課からのお知らせ



”いま一度
あなたの年齢のガンチェック”
ガン制圧月間
(9月1日～30日)

保健婦からのメッセー

がん予防について

がんは、現在我が国の死因のトップを占めています。がん発生の原因は完全にはわかっていませんが、除々にリスクファクター(危険因子)が明らかにされ、食生活をはじめとする生活習慣の改善により、がんの発生はかなり予防できるとされています。

がん予防のための の食生活

厚生省が昭和58年に示したがん予防のための食生活のあり方は次のようになっていきます。

- 一、高塩食品(塩分濃度の濃い食品)を避ける。
- 二、脂肪およびエネルギーを摂りすぎないようにする。
- エネルギー、特に脂肪のと

りすぎを避けることは、肥満や動脈硬化の予防にも有効です。

三、野菜類、特に緑黄色野菜や生野菜、柑橘類などカロチンやビタミンCを多く摂るようになる。

四、未精製の穀類、野菜類、豆類、きのこ類、海藻類など食物繊維に富む食品を多く摂る。

五、アルコール飲料は飲み過ぎないようにする。

六、熱すぎる飲食物を避ける。

七、肉や魚のこげはなるべく避けた方が安全である。

八、偏食、同じものを繰り返して食べることを避け、いろいろな食物をバランスよく食べるようにする。

九、規則正しく食事を摂り、よくかんで食べる。

家庭看護研修会

ベットバス講習会

主催 看護協会鷹巣阿仁地区支部
後援 鷹巣町福祉保健課

病人を抱き上げないで(寝たままで)入浴ができるベットの講習会を行います。この講習会は介護者の腰痛を予防すると同時に、病人に快適な入浴気分をもたらすものとして好評です。二人いればベットバスができるので、介護者の皆さんにはぜひ知ってほしい看護技術です。

どなたでもお気軽にご参加ください。

■日時 九月十七日(金)午後一時～三時

■場所 中央公民館三階大教室

※受講希望者は九月十日(金)までに、役場福祉保健課係へお申し込みください。

病人の体を起こす方法

①首のうしろと手前の腕を持つ。



②腰筋の弱いおとしよりは背中を支える。



③声と合わせて起こす。



④背、腕、足をクッションなどで支える。





三種混合ワクチン 予防接種

生後二十四カ月から四十八カ月までの幼児を対象に、次の日程で百日せき・ジフテリア・破傷風の三種混合ワクチンの予防接種を行います。

▼九月八日（水）

鷹巣地区以外

▼九月九日（木）鷹巣地区

▼九月二十九日（水）

鷹巣地区以外

▼九月三十日（木）

鷹巣地区

▼場所 中央公民館ホール

▼受付 午後一時～二時

▼持参 母子健康手帳

第四回七日市地区 健康大学

七日市地区以外の方でもお気軽にご参加ください。

▼九月十六日（木）

午前十時～午後三時

▼場所 七日市基幹集落センター

ター

※昼食を必ずご持参下さい。
※動きやすい服装で参加しましょう。

福祉メモ

わが町では年々高齢化がすすんでいます。多くのお年寄りは、体が不自由になっても長い間住みなれた所で暮らしたいと願っています。そのため町では、家に居ながら福祉のサービスが受けられる「在宅福祉対策」を進めています。

その「在宅福祉対策」の大事な役割をホームヘルパーが担っています。

ホーム（家庭）ヘルパー（お手伝いする人）とは、障害者の方がいる家庭や老衰や病気で身体が不自由なおおむね六十五歳以上の人のいる家庭に行ってお世話する人のことです。ホームヘルパーの存在によって介護者である家族の方々の負担をいくらかでも軽くすることができます。

ホームヘルパーの行なうサービスは、次に掲げるものから必要と認められるものを指します。

一、身体介護に関すること

食事・排泄・衣類の着脱・入浴・身体の清拭・洗髪・通院等の介助など

二、家事に関すること

調理・洗たく・掃除・買い物・関係機関との連絡など

三、相談・助言に関すること

生活・身上・介護に関する相談、助言など

ホームヘルパー

ヘルパーは単なる「お手伝いさん」ではありません。精神的・肉体的に負担の大きい業務内容について研修し、専門的な知識技能を身につけている専門職なのです。

ヘルパーの利用については、従前は低所得者に限定し無料でしたが、昭和五十七年十月より必要とする世帯は誰でも利用できるようになりました。一時間あたりの費用負担は、生活保護世帯ならびに所得税非課税世帯は「なし」、所得税一万円以下は二五〇円、一万円から三万円までは四百円、三万円から八万円までは六五〇円、八万円から十四万円までは八五〇円、十四万円以上は八八〇円の六段階に納めております（平成五年七月より適用）。

ホームヘルパーの派遣を希望される方は、役場福祉保健課高齢福祉係・社会福祉協議会のいずれかにお申し込みください。

以上ホームヘルパーの概要を紹介しました。次回は鷹巣町の実情についてお知らせします。

——鷹巣町福祉のまちづくり第二ワーキンググループ（福祉行政サービス）——



9月の健康ごよみ

■1日(水)

○3歳児健康診査

対象—平成2年7月～8月生まれ

場所—鷹巣保健所

受付—午後1時～1時20分

持参—母子健康手帳、問診票、
バスタオル

■6日(月)20日(月)

○母子健康手帳交付と

第一回妊婦教室

受付—午後1時～1時20分

(妊婦教室終了は3時)

場所—中央公民館健康相談室

内容—母親の心がまえ、妊娠中期
の生活指導、母乳栄養など
について

持参—印かん

◇必ずご本人がおいでください。

◇希望者には、終了後個人相談に
応じます。

◇月2回行いますが、早い時期に
おいでください。

◇受付時間は厳守ねがいます。

■8日(水)22日(水)

○健康相談と健康教育

場所—中央公民館健康相談室

時間—午前10時～12時

午後1時～3時

内容—心筋梗塞

■9日(木)

○第2回妊婦教室

場所—中央公民館健康相談室

時間—午前10時～午後3時

内容—映画、講話、実技

持参—母子健康手帳、昼食(主食
のみ)、トレパン、テキスト

■14日(火)

○2歳児歯科健康診査

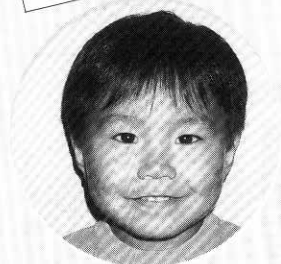
対象—平成3年6月～7月生まれ

場所—中央公民館ホール

持参—母子健康手帳、問診票、
歯ブラシ、バスタオル



虫歯
ない子



伊勢町
にしね こうきちゃん



南鷹巣
ひぬま まさやちゃん



掛 泥
さいとう ゆうきちゃん



夜間当番医(夜間診療) 日程表

(午後6時30分～9時)

○応急の診療を要する患者。
○往診はしておりません。
○仕事や職場の都合で夜間
診療を受ける場合は、診

※年齢・病気の症状にかか
わらず当番医に電話等で
ご相談を受けてください。

9月	曜日	医 療 機 関 名	電話番号
1	水	佐々木産婦人科医院	63-0105
2	木	盛岡外科医院	62-1101
3	金	藤原医院	62-2882
4	土	としま医院	62-1267
5	日	戸嶋産婦人科医院	62-1123
6	月	鷹巣病院	62-1210
7	火	近藤医院	62-1155
8	水	北秋中央病院	62-1455
9	木	石川耳鼻咽喉科医院	62-1400
10	金	北秋中央病院	62-1455
11	土	奈良良医院	62-1146
12	日	佐藤外科消化器科医院	62-1420
13	月	藤原医院	62-2882
14	火	佐々木産婦人科医院	63-0105
15	水	盛岡外科医院	62-1101

暮しの情報

INFORMATION



障害者雇用促進月間

防火管理者講習会

消防法にもとづく甲種防火管理者の資格を希望される方を対象に、次の要領により講習会を開催します。

▽日時 九月二十一日(火)～二十二日(水)

午前九時～午後五時

▽場所 広域交流センター

▽持参 昼食・筆記用具等

▽申し込み 九月五日(日)までに鷹巣消防署

(六二一一一九)へ

※講習会の全科目を修了した者に対して、修了証を交付します。

※申し込み時に、テキスト代三千五百円を納付してください。

自衛官募集

防衛庁では次の要領で、主として来春卒業予定の高校生を対象に、陸・海・空自衛官を募集しています。

■二等陸・海・空士自衛官

▽受付期間

女子 九月三十日まで
男子 年内通じ

▽試験日

女子 十月七日(木)
男子 九月十八日(土)

▽資格

十八～二十七歳未満の男女

■一般曹候補生・曹候補士

陸・海・空士自衛官

▽受付期間 九月十三日まで

▽試験日 九月十九日(日)

▽資格

一般曹候補生 高卒(見込み) 二十一歳未満
曹候補士 高卒(見込み) 二十七歳未満

■航空学生(女子含む)

▽受付期間 九月十三日まで

▽一次試験日

九月二十三日(木)

▽資格

高卒(見込み) 二十一歳未満

※お問い合わせは、鷹巣町役

問い合わせは

ハローワーク たかのす

(大館公共職業安定所鷹巣出張所)

TEL 0186-62-1240

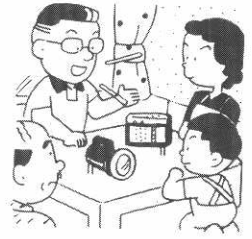
ハローワーク求人情報

【男子】

職種	年齢	基本給(万円)	資格	業務内容	就業場所
製造管理	25歳～45歳	18～25	経験3年以上	建築鉄骨工事・鉄鋼金物工事等	鷹巣町
営業販売	18歳～50歳	12～18	普通免許	特殊合板製造・販売	鷹巣町
レストラン・厨房職人及び見習	20歳～50歳	13～15	職人の場合は調理士資格	レストラン・ファーストフード事業	鷹巣町
宿警 直 警 備 員	50歳～65歳	10	—	荷物集荷・配達業務	鷹巣町
運 転 手	20歳～55歳	15～20	普通免許	荷物集荷・配達業務	鷹巣町
機械運転・修理	18歳～60歳	14～17.5	—	珪藻土販売	鷹巣町
プラスチック金型製造工	20歳～30歳	10.8～22.8	—	電気機器部品製造販売	合川町
製 造 工 (見習)	18歳～60歳	12～18	普通免許	特殊合板製造・販売	鷹巣町
木 型 工	18歳～25歳	14～17	—	鋳造用木型(模型)製造	鷹巣町
配 達 係	20歳～40歳	11～13	普通免許	菓子類卸売	鷹巣町

【女子】

職種	年齢	基本給(万円)	資格	業務内容	就業場所
製 箱 工	18歳～40歳	10.25～12.5	—	紙函製造業	鷹巣町
ウエイトレス 売店販売係	18歳～40歳	10～12	—	レストラン・ファーストフード事業	鷹巣町
配 達 員 (パート)	25歳～50歳	時間給 650～700	普通免許	総合衣料店販売	鷹巣町
掃 除 婦 (パート)	30歳～50歳	時間給 550～600	—	自動車部品製造	鷹巣町
技 能 職 (パート)	45歳以下	時間給 600	—	電線加工業	森吉町
技 術 員	18歳～35歳	12.71～15	普通免許	食糧品製造業	鷹巣町
事 務 員	20歳～50歳	12	普通免許	特殊合板製造・販売	合川町
事務及び出荷	25歳～45歳	12	—	婦人服スカート縫製	鷹巣町
歯科衛生士又は助手	20歳～30歳	12～13	—	歯科医業	森吉町
衛生士・助手	18歳～30歳	10～12	—	歯科医業	鷹巣町



防災の日
(9月1日)

場住民生活課または自衛隊秋
田地方連絡部(〒010 秋
田市山王四一三三四 ☎0
一八八一三三四四〇)ま
で

ファルコン 企画展

たかのす風土館(ファルコ
ン)史料展示室で企画展が開
催されます。

テーマは「鷹巢の昔話と民
具・民芸展」です。どなたで
もお気軽にお越しください。

▽期間 九月二日(木)～
十一月三十日(火)

▽会場 たかのす風土館
(ファルコン)

▽休館日 毎週水曜日

行政書士試験

▽日時 十月二十四日(日)
午後二時～四時三十分

▽試験場 秋田県庁正庁

▽受付期間

九月一日(水)～

九月二十日(月)

※受験願書を郵送で求める場
合は、封筒の表に「行政書士
試験願書請求」と朱書し、七

十二円切手をはった返信用封
筒(縦二二三・五×横十二cm)
を同封すること。

※お問い合わせ・お申し込み
は、〒010 秋田市山王四
一〇一 県総務部地方課行
政担当まで

エッセイ募集

県では、絵本の読み聞かせ
を通して親と子の心がふれ合
い、子どもの心に幸福感をも
たらすことを願いとした「マ
ザーズ・タッチ」エッセイを
募集しています。

▽募集テーマ

絵本の読み聞かせを通した
子どもの成長や親子のふれあ
いの体験等

▽応募資格

絵本と子どもに関心のある
方はどなたでも

▽応募方法

四百字詰め原稿用紙三枚程
度(ワープロ使用可)にま
とめ、住所・氏名・年齢・職業
・電話番号を明記の上、〒0
一〇 秋田市山王四一〇一
(秋田県児童福祉課内)「マ
ザーズ・タッチ」エッセイ募
集係までお送りください。

愛される町にしたいね 下水道

Ⅱ 一期事業計画は平成三～十二年度

■全体計画

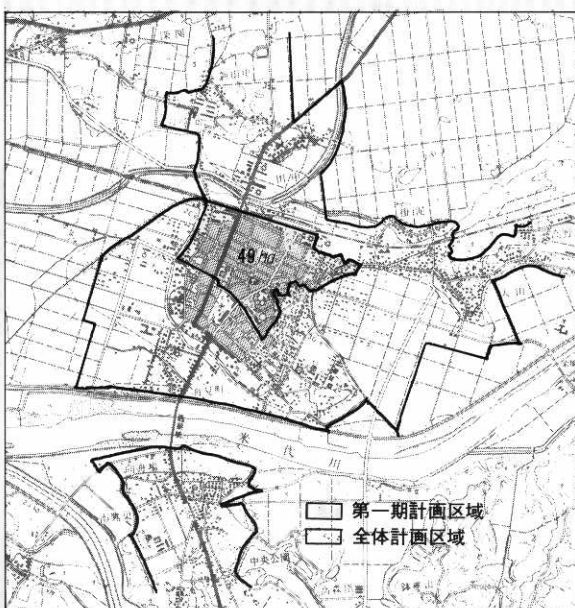
計画区域六一四ヘクタール計画処理人口一五、三〇〇人を対象にす
る計画です。

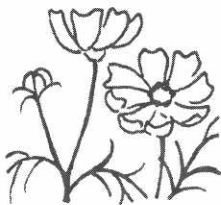
■一期事業計画

平成三年～十二年の間で四九ヘクタール三、〇〇〇人を対象に計
画を進めています。なお、一期の後半には認可の変更を行い区
域を拡大する予定です。

■供用開始

平成十年に一部供用開始を目標に現在工事を進めています。





コスモス

▽応募締め切り

九月三十日（木）

善意

町社会福祉協議会へ、次の方々から寄付金をいただきました。

▽芳志に感謝いたします。

▽鷹巣保育園様から鷹巣祭典おみこしまわりの一部として五千元

香典返し

このたび次の方々から、香典返しにと町社会福祉協議会へ寄付金がありました。

▽芳志に感謝いたします。

▽南鷹巣Ⅱ佐藤正二さんから

亡妻トキエさんの香典返し

▽綴子上町Ⅱ武内フクさんから

ら亡夫正俊さんの香典返し

▽住吉町Ⅱ岩川幹夫さんから

亡母チエさんの香典返し

▽綴子下町Ⅱ藤嶋モヨさんから

ら亡夫二郎さんの香典返し

▽七日市本郷Ⅱ長岐直衛さん

から亡父直さんの香典返し

▽街道町Ⅱ佐藤正雄さんから

亡母ヨスエさんの香典返し

▽街道町Ⅱ津谷喜代蔵さんから

亡母マツヨさんの香典返し

▽川口Ⅱ中嶋正彦さんから亡

父光夫さんの香典返し

▽明利又Ⅱ明石三吉さんから

亡妻ナヨさんの香典返し

▽住吉町Ⅱ小塚茂雄さんから

亡母スエさんの香典返し

慶弔だより

8月1日～15日



誕生おめでとう

じさいます

明石 優美（美紀子） 長女 あけほ町

佐藤ちはや（郁子） 二女 材木町

近藤 開（博敏子） 三男 南鷹巣

畠山 優貴（明均） 長女 向黒沢

前田 瑠架（高正美広） 長女 川口



二人の前途を

祝福いたします

長岐 淳 根木屋敷
成田 恵 住吉町

未来を育む、秋田を育む ■大館短期大学(仮称) ネーミング募集■

■応募方法

1人何点でも応募できますが、官製ハガキ1枚につき1点とします。①短期大学名、②簡単な説明、③住所、④氏名、⑤年齢、⑥職業、⑦電話番号を明記の上、〒010秋田市下北手桜守沢46-1 秋田経済法科大学内「大館短期大学ネーミング係」までお送りください。

■締め切り

9月25日（土） 当日消印有効

■発表

10月下旬（予定）

■賞

採用作……1点（賞金20万円及び賞状）

佳作……5点（賞金3万円及び賞状）

なお、採用作・佳作入選以外の応募者全員の中から抽選で100名様に特製テレホンカードを差し上げます。

■お問い合わせ

秋田経済法科大学内「大館短期大学設置事務局」

TEL 0188-36-3319

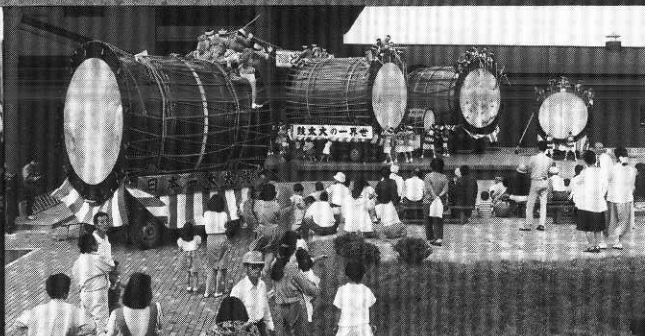
おくやみ申し上げます

長岐 直（76歳） 七日市本郷
坂上 昇（58歳） 新舟見町
中嶋 光夫（61歳） 川口
村上 ヒロ（59歳） 掛泥
清水 登（84歳） 松葉町
佐藤 四郎（62歳） 東横町
奈良田ウメ（72歳） 上町
小山内英夫（71歳） 前野

固定資産税3期

保険税3期

納期限は9月30日です。



9/5(日)

●大太鼓叩き合戦出演団体

- | | | |
|-------|-----------|------------|
| ●東小学校 | ●子どもふさと太鼓 | ●婦 団 連 |
| ●綴子 〃 | ●綴子下町婦人会 | ●鷹巣祇園太鼓振興会 |
| ●竜森 〃 | ●戸沢義若一行 | ●田代太鼓振興会 |
| ●中央 〃 | ●鷹巣ばやし | ●綴子上町下町自治会 |

●郷土芸能とどんどこ阿波踊り

- | | |
|-----------|------------|
| 午後 2 : 00 | 歩行者天国開始 |
| 2 : 20 | 郷土芸能開始 |
| } | |
| 5 : 40 | 郷土芸能終了 |
| 6 : 00 | どんどこ阿波踊り開始 |
| } | |
| 8 : 45 | どんどこ阿波踊り終了 |
| 10 : 00 | 歩行者天国終了 |

大太鼓叩き合戦夏の陣
雨天決行

●大太鼓の館イベント広場
午前10時30分～午後2時

郷土芸能と
どんどこ
阿波おどり
銀座通り
午後2時20分
～8時45分